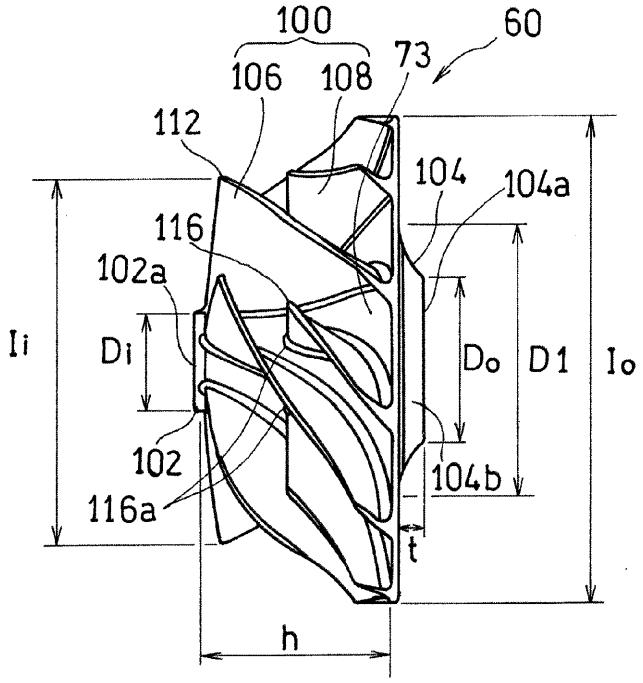
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第１区分
【発行日】平成29年8月24日(2017.8.24)

【公開番号】特開2016-113902(P2016-113902A)
【公開日】平成28年6月23日(2016.6.23)
【年通号数】公開・登録公報2016-038
【出願番号】特願2014-250758(P2014-250758)
【国際特許分類】
Ｆ０２Ｂ　39/00　(2006.01)
Ｆ０２Ｂ　33/40　(2006.01)
Ｆ０４Ｄ　29/28　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ０２Ｂ　39/00　Ｑ
Ｆ０２Ｂ　33/40
Ｆ０４Ｄ　29/28　Ｎ
Ｆ０４Ｄ　29/28　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成29年7月11日(2017.7.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４８】
すなわち、エンジンの最大回転数をＮｍ（ｒｅｖ／ｍｉｎ）、増速比をα、音速をＶｓ（ｍｍ／ｓ）とすると、下記の（１）式が成立する。
［（Ｎｍ×α）／６０］×π×Ｉｉ＞Ｖｓ　・・・（１）
本実施形態では音速の１．３倍に設定されるので、入口径Ｉｉ（ｍｍ）は、つぎの範囲に設定される。
１．３×Ｖｓ＞［（Ｎｍ×α）／６０］×π×Ｉｉ＞Ｖｓ
［（１．３Ｖｓ×６０）／（Ｎｍ×π）］＞Ｉｉ＞［（Ｖｓ×６０）／（Ｎｍ×π）］
つまり、本実施形態のように増速後の過給機の最大回転数が毎分１４万回転の場合、入口径Ｉｉは４５ｍｍを超えて５９ｍｍ未満が好ましい範囲となる。本実施形態では、入口径Ｉｉ（ｍｍ）は、５２ｍｍに設定される。
【手続補正２】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図３
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図３】


100
60
73
106
108
112
104
104a
116
102a
Ii
Di
Do
D1
Io
102
104b
116a
t
h